



自民党

TOKAメールは 前衆議院議員 とかしきなおみの政治活動を報告しています。 <討議資料>

前衆議院議員 自民党大阪7区(吹田市・摂津市)支部長

とかしき なおみ

とかしきなおみ後援会事務所 〒564-0026 吹田市高浜町9-16 TEL.06-6319-1535 FAX.06-6319-1536



「日本の欠点を、世界の国々は長所と知っていることがあります。その筆頭は『高齢社会』ではないでしょうか」2020年2月3日の予算員会で安倍総理に質問したことを思い出しました。



「高齢社会」を日本の強みにできる理由は次の3つです。

- ① 29.1%の世界トップの超高齢社会国
- ② 多くの先進国が「高齢社会」へ向かっている
- ③ 日本は健康でいられるノウハウを最も持っている国と見られている

「高齢者社会」を前向きに捉えた社会構造に変え、そのノウハウを、世界に発信して日本

経済を回していくことが大切です。高齢者の強みである「知識と経験」を活かして産業を育て、高齢者の弱点である「体力の衰え」はデジタル技術で補っていくのです。



「高齢社会」を強みにするべき時が来ている!

では、日本の将来の基盤産業には、何が向いているのでしょうか?私は「健康と医療」の産業だと考えています。

その理由は...

- ① 高齢社会真っ只中の日本人が最もメリットを感じる産業
- ② コロナ禍で、世界の人々は健康のありがたみを実感。多くの人々がモノより、健康というコトにお金を使いたいと思いはじめた
- ③ 日本から発信される高齢社会に適した技術は信用できる

さらに「健康」と「観光」を掛け合わせたら、健康を得ようと日本を訪れる人も、世界からもっと増えてくることになるでしょう。高齢者が生き生き楽しそうに人生を過ごす社会になれば、若者は将来に希望が持てるようになります。年を重ねることに恐怖を覚える人は減少し、少子化対策にも効果が期待できます。



「人間が、自然界において動物以上の存在になれたのは、弱点を利点に転化する非凡な天賦の才能による」(エリック・ホッファー)日本が「高齢社会」を弱点から利点に変えるのは今だ!と私は考えています。

薬剤師『とかしきなおみ』のワンポイントアドバイス

1 旅行先の体調不良に備えて持っていくべきものは？

- (1) 解熱鎮痛剤、常備薬など (2) 健康保険証
(3) お薬手帳(旅先の医療機関が対応に苦慮するので持参しましょう)



2 急に医療相談をしたくなったら？

医療・看護師・相談員が24時間対応… **#7119**

子ども医療相談事業(厚生労働省)… **#8000**



3 処方箋の有効期限は「発行日を含めて4日間」

期限が過ぎた場合は、再発行のために**医療機関を再受診が必要になります。**

4日以内に薬局に処方箋を出していれば、薬の受取は期限を過ぎても問題ありません。

*表を参考になさってください

SNS で応援!



こちらのQRコードを
かざして読み取りできます!



【プロフィール】

1962年京都市生まれ
昭和大学薬学部卒業(薬剤師免許取得)
株式会社 資生堂 入社
早稲田大学ビジネススクール卒業
東京都杉並区議会議員連続2期
2005年衆議院小選挙区にて初当選

【これまでの主な役職】

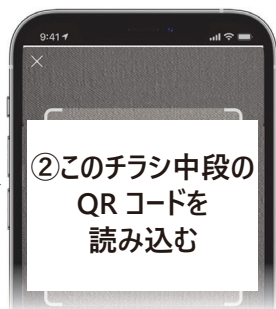
厚生労働副大臣
環境副大臣
衆議院 厚生労働委員長
党 厚生労働部会長
党 環境部会長

LINE 登録の手順 簡単! 3step!

LINE アプリ を開く



① を選択し
QR コードリーダー
 を開く



② このチラシ中段の
QR コードを
読み込む



③ 友達を追加
で登録完了!



SNSで情報発信や
活動報告をしています!



皆様知りたい
政治・経済について
わかりやすく解説!

Youtube
とかしきチャンネル

